



平成 21 年 2 月 12 日

各 位

上場会社名 加賀電子株式会社  
コード番号 8154 東証第一部  
本社所在地 東京都文京区本郷二丁目2番9号  
代表者の役職氏名 代表取締役社長 塚本外茂久  
問合せ先 専務取締役 管理本部長 下山和一郎  
TEL 03-4455-3111

### 通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 11 月 10 日に公表いたしました、平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想および期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 平成21年3月期通期の連結業績予想の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	290,000	6,000	6,200	2,400
今回発表予想（B）	275,000	3,800	3,600	200
増減額（B）-（A）	15,000	2,200	2,600	2,600
増減率（%）	5.2	36.7	41.9	-
（ご参考）前年実績 (平成20年3月期)	291,331	7,786	7,040	3,684

##### 2. 通期業績予想修正の理由

当期における世界経済は、サブプライムローン問題に端を発した米国大手証券会社の破綻など、金融危機の影響が深刻化し、当社が属するエレクトロニクス業界におきましても、企業業績の悪化による設備投資の減少や個人消費の低迷によるデジタル製品の需要が後退し、経済環境は急速に悪化してまいりました。

このような状況の中で当社グループは、市場動向を把握し顧客への拡販、新規顧客の開拓などに機敏に対応し営業努力をしてまいりましたが、各メーカーの生産調整による電子部品・半導体の売上の減少や遊技機器向けビジネスの受注の減少に加え、事務機器メーカー向けなど EMS ビジネスの減少により当初想定した計画を下回る見通しとなりました。また、株価の大額な下落による有価証券評価損の計上や急激な円高による連結決算会計上発生する為替差損、ならびに本社ビル移転での引き当てなどを勘案し、上記のとおり通期の業績見通しを修正いたします。

### 3. 配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (平成20年11月10日発表)	円 錢 25.00	円 錢 25.00	円 錢 50.00
今回修正予想		(未定)	(未定)
当期実績	25.00		
前期実績(平成20年3月期)	25.00	25.00	50.00

### 4. 修正の理由

当社は、安定的な長期的視点に立った財務体質と経営基盤の強化に努めるとともに、連結業績を鑑みながら株主各位に対する安定かつ継続的な配当の維持を基本方針としております。

しかしながら、当期の期末配当金につきましては、経営環境の先行きが不透明であり、また上記のとおり通期の業績予想を下方修正することに伴い、当期の通期業績ならびに来年度の業績予想を今後更に見極めながらご提案させて頂くこととし、現時点では未定とさせて頂くことといたしました。

(注)上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上